

# VICTORY

平成 28 年 7 月 30 日

翠ヶ丘野球部



月	日	曜日	場所	時間	サポート係	救急	試合等の予定				
8	6	土	夏季合宿 合宿参加者以外はお休み				東林間サマーわぁ！ニバル				
	7	日					お盆休み		↓		
	11	木									
	13	土									
	14	日	市民選手権主将会議 市民選手権開会式 15:00~ @相模原市民会館ホール								
	20	土	2B	12:00~16:00	原口	上田					8:00~10:00 深堀 A 面 10:00~12:00 深堀 A 面 翠ヶ丘神社祭礼
	21	日	2B	12:00~16:00	佐々木	廣瀬					ピクニック @東林公民館 翠ヶ丘神社祭礼(パレード参加)
	27	土	1B	9:00~12:00	役員対応		秋季大会(1日目)開会式@深堀公園				
28	日	1B	9:00~12:00	役員対応		秋季大会(2日目)@東林小					
9	3	土	2A	12:00~16:00	楠元	亀井	市民選手権(1日目)				
	4	日	1A	9:00~12:00	役員対応		秋季大会(3日目)閉会式@東林小 市民選手権				

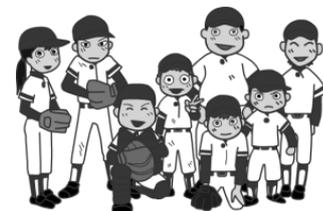
お当番を変更された方は、役員の森井に連絡をしてください

## ✿役員より✿

- 8/11、13、14日はお盆休みの為、練習はありません。よって、11日の週末連絡網の送信はありません。
- そうめん販売のご協力ありがとうございました。  
収益金¥8,050 は、部費として大切につかわさせていただきます。



夏休みに入り暑い日が続いています。これから合宿・お祭りなどの楽しいイベントが沢山あります。ごはんをしっかり食べて、十分な睡眠をとり、元気に楽しい夏休みを過ごせるように、体調をととのえておきましょう！



～自分を信じて、仲間を信じて、全員全力！～

いつも翠ヶ丘野球部の活動に温かいご支援・ご協力を下さり、心より感謝しております。

暑い日が続いておりますが、役員のみなさま、そして、みなさまの手厚いサポートのもと、翠ヶ丘野球部の選手たちは元気に練習に励んでくれており、成長を続けております。レギュラーは秋の公式戦に向けて、

- ・基礎練習 (キホンとなる体の使い方 (フォーム) を頭と体で理解し、実践できる)
- ・次に起こるプレーを想定し、声をかけあい、全員が準備を完了してからプレーを始める 練習
- ・チームとして武器とする勝ちパターン (詳細は極秘!) の練習

を中心にチーム作りを進めています。

ポニーズは「野球がうまくなるともっと野球が楽しくなる (=好きこそものの上手なれ)」をキホンにおき、捕る、投げる、打つ、走るの野球のキホン動作の反復練習に取り組んでいます。今後の活躍が楽しみです。

さて、今年は4年に一度のスポーツの祭典であるオリンピックがリオデジャネイロで開催されます。私は野球はもちろんのこと、他のスポーツも見るのがとても大好きです。といいますか、スポーツを敬愛しております。陸上、水泳、器械体操、卓球、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、柔道、フェンシング、レスリングなどなど。トップアスリートたちの洗練された体の動き、常識を超えた高いレベルでの勝敗の行方を、まさしく手に汗を握りながらみております。

そして、このスポーツ、みなさんもお気づきだと思いますが、子供たちの成長にとっても有益とされています。それはなぜか? その一つの答えが、人間にとってのスポーツの価値にあると考えます。一般的に以下のように言われています。

《< スポーツの価値基盤 >》

- ①自分を信じて最善の努力をし、懸命に勝利を目指そうとすること - Excellence エクセレンス!
- ②仲間を信じること - Friendship フレンドシップ!
- ③対戦相手や仲間を尊敬すること - Respect リスペクト!

野球というスポーツは大人になっても有益なこの①～③のエッセンスが非常にバランスよく入った素晴らしいスポーツです。翠ヶ丘野球部の活動を通して、選手たちには上記①～③の大切さをいつも忘れずに伝えて行きたいと思っています。特に、小学生の時期は①が重要です。翠ヶ丘野球部の今期テーマである「選手たちの自主自立の達成」に不可欠な要素と考えています。

『自主自立』 … 他人 (親やコーチを含む) の意見等に左右されず、自ら正しく考え、自分の考えにもとづき、正しく行動し、独り立ち立ちできること。

自主自立はとても難しいテーマですが、個々の選手の意見・考えを尊重し、失敗をさせ、その失敗を糧とするべく選手自身が自分でまた考え、行動した結果、成功を勝ち取ってもらえるよう、選手たちを奮い立たせる。『粘り強く』、『辛抱強く』、そして、『温かく』見守りながらコーチ (アドバイス) をすることが選手たちに自主自立に貢献できるただ一つの道ではないか!?

翠ヶ丘野球部に関わってから5年以上の歳月がすぎましたが、卒業していった選手たちとの素晴らしい思い出、先輩コーチ陣から叱咤激励のアドバイスからたどり着いた私なりの答えです。 Always, Here we go !!